

関東地区福祉研究発表会（介護技術部門） 評価指針

審査項目	評価項目
介護者の資質	清潔感、挨拶、表情、言葉遣いなど利用者への敬意が表現されている。
利用者の理解	利用者情報から ADL 及び IADL、背景など利用者の状況を理解し、介護を行っている。
安心・安全への配慮	体調確認、生活する上での安全への留意、転倒・転落防止、周囲の環境確認が表現されている。
自立支援	できることを尊重し、残存能力を活かした介護が表現されている。
コミュニケーション	安心感のある声かけ、傾聴、心身の状況に合わせたコミュニケーションが表現されている。
尊厳の保持	羞恥心やプライバシーに配慮し、尊厳が保持されている。
介護者同士の連携	適切に役割分担を行い、円滑に支援ができている。
根拠に基づいた介護の言語化	介護について、適切で明確な根拠に基づく具体的な説明ができている。
その他	創意工夫されたことが表現されている。